

仁良川コミュニティ伝統のおはやし～新たな組織を立ちあげ復活へ～

✓ 人づくり
✓ 場づくり



2つ目、仁良川はやし連を紹介するね。仁良川コミュニティ内に限らず一緒に活動できる方を募集しているよ。



仁良川音頭に出てくる道光山あと



仁良川地区には、五穀豊穡と無病息災を祈念し伝統的なおはやしがありましたが、とちぎ花博(平成12年)での出演を最後に、活動が止まっていました。その後、おはやし復活に向けた機運が高まり、市民活動補助事業を活用しながら、定期的な練習を重ねました。地区のあじさいまつり、どんど焼などのイベントに参加しながらおはやし技術の継承、人材育成に取り組んでいます。

※らいさま第3号のP2に載せたコミュニティのひとつです

練習日は毎月第2、第4土曜日午後7時～9時
仁良川のコミュニティセンター(仁良川1468番地)で練習をしています。



問合せ先 仁良川はやし連
坂本忠雄代表 ☎090-8870-3656

多世代が交流する地域づくり～軽スポーツでの新たなコミュニティづくり～

✓ 人づくり
✓ 場づくり

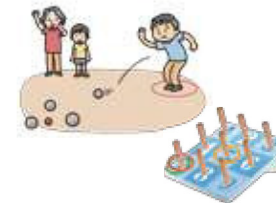


④ 仁良川音頭の一節

仁良川音頭の歌詞を読むと昔の仁良川の風景が見えるようだね。



仁良川レクリエーション広場をつくる会は、地元老人会が中心となって、地域にあらたな交流を育みたいと組織されました。市民活動補助事業を活用し、軽スポーツ(ペタンク、グラウンドゴルフ)による多世代交流を図る取組を展開しています。地域の育成会、自治会、学校と連携を図り、事業をすすめています。事業が浸透してきたことから、小学生の参加が年々増えてきています。また、地域の夏祭りの目玉として、仁良川音頭を復活させるべく、人づくり、場づくりを仕掛けています。



問合せ先

仁良川レクリエーション広場をつくる会
代表 ☎090-2240-3168

仁良川地区のコミュニティのなりたち

平成元年に建てられた仁良川地区コミュニティセンターは、仁良川尋常小学校跡地に建っています。前身は、旧佐竹藩陣屋を移転改築したもので、明治25年に仁良川尋常小学校に改称、明治43年に薬師寺尋常高等学校仁良川分教場と改称され、その後、廃校になるまで、約5千名の児童が学びました。廃校後は仁良川会館として25年余り保存活用されました。このような歴史から、コミュニティは形成されてきました。区画整理の進展に伴い、新たに住まれた方々とともに地域づくりに取り組んでいます。構成自治会は、仁良川上、仁良川下、地久目喜です。



つながッテルね!
条例14条

(コミュニティ組織の責務及び支援)一部抜粋

第14条 コミュニティ組織(市民活動団体を含む)は、適正な団体運営を行うとともに、自らの責任のもと、市民活動を推進し、その活動が広く市民に理解されるよう努めるものとする。